

●クリチバ治安情報(強姦事件の発生)

7日付当地パラナ・オンライン紙はクリチバ市内ボア・ヴィスタ地区において少女(17歳)が強姦された旨報じているところ、概要以下のとおりお知らせ致します。

1. 6日午前8時半頃、クリチバ市ボア・ヴィスタ地区アントニオ・ゴンゴラ通りにおいて、少女(17歳)が強姦された。被害者の母親が190番通報を行った。軍警察は、周辺の学校において灰色トレーナーに半ズボン姿の黒人青年(容姿19歳)を容疑者として捜査中。

2. 被害者は、石で頭部を殴打され、防御のため指を骨折した。なお、怪我の治療を受け、心理療法士に手当されている。本件捜査は、市民警察幼児・青少年犯罪被害者保護部(Nucleo de Protecao a Crianca e ao Adolescente Vitimas de Crime (NUCRIA))にて行われる。

●食の安全関連情報(ボツリヌス毒素混入疑義のある商品回収命令)

7日付当地「ガゼッタ・ド・ポーヴォ」紙は、伯国家衛生監督庁(ANVISA)がボツリヌス菌(BOTULISMO)混入疑義のあるオリーブ商品回収を命じた旨報じています。右事情を受け、同庁サイトを確認したので、本件公表概要につき次の通りお知らせ致します。

1. 伯国家衛生監督庁(ANVISA)サンタカタリーナ支部は、輸入元である同州フロリアノポリス市所在の「IB TRADING REPRESENTACAO COMERCIO ITALIA BRASIL」社に対し、伊の「ビオ・ガウジアーノ(BIO GAUDIANO)」製有機栽培アーモンド入りオリーブ商品の回収を命じた。

WHO等は、フィンランドにおいて同商品摂取によるボツリヌス食中毒が2件発症したため、注意喚起を発出する他、商品回収を勧告した。同商品は、日本、米、英、仏、西及び露等に流通している。なお、ボツリヌス症は、同菌等が産出する毒素により発生する神経及び筋の麻痺性疾患である。

2. 2010年7月28日、同輸入元より同商品150個(賞味期限:2012年6月)が輸入され、伯南3州(パラナ、サンタ・カタリーナ及びリオ・グランデ・ド・スール)を含む他3州(サンパウロ、ゴイアス及びエスピリト・サント)に流通した。現時点では、伯において同商品によるボツリヌス中毒は報告されていない。

●クリチバ治安情報(クリチバ大都市圏における観光バス強盗事件)

10月31日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙はクリチバ市大都市圏のカンピナ・グランデ・ド・スール市国道116号線観光バスが襲撃された旨報じているところ、概要以下のとおりお知らせ致します。

10月30日、午後11時20分頃、クリチバ市大都市圏カンピナ・グランデ・ド・スール市国道116号線67キロ地点においてサンパウロ州からサンタ・カタリーナ州に向かって観光バスが、拳銃を所持した強盗団(男4名)に襲撃された。強盗団は乗客から携帯電話及び現金を強奪。バス運転手が被弾し、クリチバ市カジュル病院へ搬送された。強盗団は未だ逮捕されていない。

●サンタカタリーナ州治安情報（フロリアノポリス女性刑務所における脱走事件）

5日付当地ジャリオ・カタリネンセ紙は、フロリアノポリス市所在の女性刑務所から受刑者6人が脱走した旨報じているところ、概要以下の通りお知らせ致します。

1.5日未明1時半頃、フロリアノポリス女性刑務所から受刑者6人が同刑務所屋上から脱走した。

なお、刑務所管理部門（Departamento de Administracao Prisional : DEAP）によると7人目の受刑者も脱走を試みるも、塀から落下し捕えられたとしている。

また、マリオニセ・ファヴェロ同刑務所所長によると、脱走した受刑者の多くは薬物密売に関連する有罪判決を受けており、右脱走は、刑務官からは死角になるエリアにおいて発生した旨述べた。

2.レアンドロ・ソアレス・リマ同DEAP部長は、脱走者を発見する為、市民警察及び軍警察に協力を求めた旨言及した。5日午前10時点において、全脱走者は発見されていない。

●感染症関連情報（パラナ州におけるデング熱の流行）

今般、パラナ州保健局は、10月21日時点の州内各保健管轄地域別デング熱感染者数（州内感染者数及び州外感染者数の合計数）及び感染疑義者数につき公表したところ、概要次の通りお知らせ致します。

パラナ州合計：計51名（感染疑義者：2,782名）

1. ロンドリーナ：25名（感染疑義者：1,577名）
2. フォス・ド・イグアス：9名（同284名）
3. マリンガ：5名（同277名）
4. カスカベル：4名（同113名）
5. パラナバイ：2名（同78名）
6. コルネリオ・プロコピオ：2名（同48名）
7. トレド：1名（同63名）
8. ジャカレジーニョ：1名（同47名）
9. ウムアラマ：1名（同44名）
10. クリチバ大都市圏：1名（同34名）
11. アプカラナ：0名（同72名）
12. シアノルテ：0名（同49名）
13. カンポ・モウラオン：0名（同43名）
14. フランシスコ・ベルトロン：0名（同36名）
15. イバイポラン：0名（同6名）
16. グアラプアバ：0名（同3名）
17. テレマコ・ボルバ：0名（同3名）
18. パラナグア：0名（同2名）
19. イラチ：0名（同2名）
20. パト・ブランコ：0名（同1名）
21. ポンタ・グロッサ：0名（同0名）
22. ウニオン・ダ・ビトリア：0名（同0名）